

平成 29 年 2 月 1 日
商 工 中 金

パンチングチューブ加工のデジタル化・自動化で生産性向上と 熟練技術の継承を目指す株式会社今野製作所を金融面からサポート！

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、株式会社今野製作所（所在地：東京都足立区、代表者：今野 浩好氏）に対し、産業用フィルタの芯金となるパンチングチューブの加工技術のデジタル化および自動化に必要な資金 2 千万円を融資しました。本件は、生産性向上により成長を図る取組みであることを踏まえ、商工中金独自の制度融資「成長・創業支援プログラム」を活用しています。

株式会社今野製作所は、板金加工業者で、理化学・研究分野向け機器のオーダーメイド製作をはじめ、設計を含めた多品種少量生産に強みを持っています。また、東京の下町にある同業 2 社や大学等と産学連携を図り、共同受注を実現するための企業間データ連携システムも構築しています。

これまでパンチングチューブの加工において同社は、熟練技能者個人による高度な技術をもとに行っていましたが、今回、同加工のデジタル化・自動化に取り組むことで、生産性の向上や熟練技術の継承を目指す事業計画を策定しました。本事業は、「中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画」の認定を受けており、また、設備導入に際しては「ものづくり補助金」の申請も行っています。

商工中金は、同社の計画を自社の更なる成長やものづくり産業の高度化等に寄与するものと高く評価し、経営力向上計画の策定やものづくり補助金申請のサポート等を行うとともに、事業の実施に必要な資金を融資しました。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社今野製作所の概要】

所在地	東京都足立区扇 1-22-4	資本金	3,020 万円
代表者	今野 浩好	従業員数	34 名（平成 28 年 12 月現在）
業種	金属工具製造業	設立	昭和 44 年 10 月